

## 新築 コミュニティ消防センター



市では、このほど大田原市消防団第12分団第2部(品川、中の原の一部)のコミュニティ消防センターを新築し、引き渡しを行いました。

旧詰所は東日本大震災で被災したため、一刻も早い建設が望まれていました。地域の方々のご協力もあり、比較的早い時期に建設することができ、災害時に消防団が集まりやすく、安全に出動できる環境が整いました。

今後は消防、防災の拠点として、そして地域住民の安全、安心な暮らしのために有効活用されることが期待されます。



第12分団第2部  
コミュニティ消防センター引渡式

### 問い合わせ

大田原地区広域消防組合  
消防本部総務課

TEL (22) 3152



## 西原小学校の児童数・学級数についての検討をはじめました

大田原市立小中学校再編整備検討委員会では、第2回委員会を開催し、西原小学校を適正とされる規模にするための方策について協議をはじめました。

大規模校対策は、複式学級の解消とならんで、小中学校の再編整備をするにあたり、重要な課題となっております。

児童総数が1,000名を超え、県内でも2番目に多い西原小学校は、児童数の増加傾向が続いたため、施設の整備が追いつかなかったのが実情です。

その結果、児童1人あたりの施設面積が市内の小中学校の中でも最も少なく、運動会の競技種目や保護者などの自由な観覧を制限する必要があります。また入学式・卒業式も全児童が参列することができないなど、学校規模の観点からすると課題の多い小学校と言えます。

文部科学省が適正規模としている小中学校1校あたりの学級数は12〜18学級であり、児童数を700名程度にする必要があります。

このことから、大田原市立小中学校再編整備検討委員会では、多くの意見を出し合い、さまざまな角度から検討をしています。

次回の委員会では、児童の分布などから、より現実的な踏み込んだ議論を予定しています。

問い合わせ  
教育総務課 学校再編整備担当  
TEL (98) 7111

【市内小学校児童1人あたりの施設面積 (㎡)】 (平成24年4月12日現在)

番号	学校名	児童数 (人)	校 地		校 舎		屋内運動場	
			面積	1人あたり	面積	1人あたり	面積	1人あたり
1	大田原小	546	25,591	46.9	5,610	10.3	1,306	2.4
2	西原小	1,025	26,319	25.7	7,260	7.1	1,000	1.0
3	紫塚小	348	21,337	61.3	3,668	10.5	1,000	2.9
4	親園小	143	15,112	105.7	2,683	18.8	584	4.1
5	宇田川小	92	11,970	130.1	1,851	20.1	601	6.5
6	市野沢小	371	27,543	74.2	4,306	11.6	610	1.6
7	奥沢小	100	15,061	150.6	2,095	21.0	590	5.9
8	金丸小	102	21,805	213.8	2,541	24.9	603	5.9
9	羽田小	74	20,954	283.2	2,396	32.4	621	8.4
10	薄葉小	237	19,405	81.9	3,669	15.5	601	2.5
11	石上小	122	17,030	139.6	2,204	18.1	899	7.4
12	佐久山小	81	11,059	136.5	2,857	35.3	601	7.4
13	福原小	40	6,919	173.0	1,787	44.7	600	15.0
14	佐良土小	65	19,832	305.1	1,849	28.4	618	9.5
15	湯津上小	82	22,657	276.3	1,969	24.0	626	7.6
16	蛭田小	74	22,490	303.9	1,840	24.9	638	8.6
17	川西小	138	22,506	163.1	3,190	23.1	1,656	12.0
18	蜂巢小	49	10,883	222.1	1,312	26.8	238	4.9
19	寒井小	52	23,242	447.0	1,915	36.8	464	8.9
20	黒羽小	149	26,235	176.1	3,868	26.0	1,200	8.1
21	片田小	44	13,221	300.5	2,128	48.4	998	22.7
22	須賀川小	53	19,301	364.2	2,580	48.7	996	18.8
23	両郷中央小	93	13,620	146.5	1,859	20.0	601	6.5
	計	4,080	434,092	(平均) 106.4	65,437	(平均) 16.0	17,651	(平均) 4.3